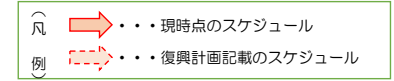




令和4年度 復興計画進捗管理表



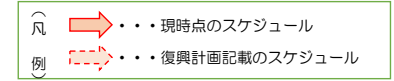
主要施策	施策概要	進捗状況	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度以降	R5担当課
1. 「くらし」被災者の生活再建							
1-1 安全な宅地の確保							
1 安全な宅地の確保	安全な宅地の確保	【塚ノ丸団地】 ・R5年度中に一部供用開始予定 ・1次募集(27区画中22区画決定) ・2次募集(3/1~31)(残り18区画) 【一王子団地(分譲)】 ・村有住宅跡地を活用 ・14区画中9区画の引き渡し完了 ・2次募集(3/1~31)(残り5区画)					総務課・復興推進課・建設課
1-2 公営住宅の整備							
2 災害公営住宅の整備	災害公営住宅の整備	【渡地域(総合運動公園遊具エリア)】 ・R5年9月に供用開始予定 【一勝地地域(永崎団地隣接地)】 ・R5年7月に供用開始予定 【神瀬地域(木屋角地区)】 ・小規模改良住宅事業を活用し、R5年度中に供用開始予定 ・令和5年度より工事着工					総務課・復興推進課
3 村営住宅の整備							
3 村営住宅の整備	村営住宅の整備	・総合運動公園(芝生エリア及びグラウンドの一部)に建設された木造仮設住宅を、村有住宅として転用(R5年9月予定) ・入居対象者は、災害公営住宅の入居要件は満たしているものの、入居できないペット所有者及び、元々村有住宅入居者のうち、所得制限で災害公営住宅に入居できない世帯を想定					総務課
1-3 被災者に寄りそう住まいの再建支援							
4 住宅再建への支援	住宅再建相談窓口の設置、相談会の開催	・「災害復興住宅融資相談会(住宅金融支援機構 熊本センター)」を月2回(第1、第3月曜日)さくらドーム仮設団地での開催					保健福祉課
	復興基金を活用した資金面での支援	・活用している事業メニューは以下のとおり 転居費用助成 民営入居助成 自宅再建利子助成 ・引き続き、支援メニューの拡充を検討					復興推進課
5 被災住宅の解体の促進	公費解体、宅地堆積土砂の撤去	・公費解体については、R3年度末で完了 ・災害廃棄物の仮置場は、R3年12月で閉鎖					復興推進課
	災害廃棄物の適正処理	・ボランティアセンターによる片付けゴミの収集・処理は村で対応					
1-4 子育て・教育環境の再生と安心して学べる環境づくり							
6 教育環境のあり方検討	渡小学校の教育環境の改善	・球磨中学校敷地内の仮設校舎で再開					教育委員会
	小中学校再編整理の検討	・R3年度に小中学校再編計画検討委員会を開催 ・検討委員会の提言を踏まえ、R6年度に義務教育学校へ再編					教育委員会

令和4年度 復興計画進捗管理表

(凡)  ... 現時点のスケジュール
 (例)  ... 復興計画記載のスケジュール



主要施策		施策概要	進捗状況	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度以降	R5担当課
7	児童・生徒へのケア	スクールカウンセラー等の配置	・スクールカウンセラー2名を配置 ・スクール・ソーシャルワーカーによる相談体制の整備	 スクールカウンセラー等の配置			進捗に応じて、後期計画で検討	教育委員会
		アフタースクール等の充実	・各小学校の見守り活動や、アフタースクール活動を継続して実施	 見守り活動・アフタースクールの実施			進捗に応じて、後期計画で検討	教育委員会
1-5 日常生活や移動等生活環境の早期復旧と利便性向上								
8	交通環境の早期復旧	JR肥薩線・くま川鉄道の早期復旧	・引き続き、JR肥薩線の復旧を要望 ・くま川鉄道再生協議会において、県・流域市町村と連携して復旧に取り組む	 JR肥薩線・くま川鉄道の復旧				復興推進課
		利便性の高いコミュニティバスへの見直し	・R5年4月から全線100円の定時運行へ移行(一部予約制) ・利用状況に応じて見直しを実施	 コミュニティバスの見直し			R54~定時運行 利用状況に応じて見直しを実施	復興推進課
9	生活基盤の早期復旧	水道の早期復旧	・順次、復旧工事を実施 ・渡地域における水道復旧工事については、沖鶴橋、相良橋の災害復旧工事に合わせR5以降に実施予定	 復旧工事の実施				建設課
		移動販売による買い物困難者への支援	・引き続き、地域のニーズに合わせ巡回販売を実施	 巡回販売の継続			進捗に応じて、後期計画で検討	復興推進課
2. 「きすな」 地域コミュニティの再生と脱炭素のむらづくり								
2-1 被災者の見守りや生活再建								
1	被災者の見守りや生活相談による心身のケア	地域支え合いセンター等による被災者の見守りや心身のケア	・引き続き、地域包括支援センターや精神保健福祉センター等の関係機関と連携し、訪問、電話連絡等の支援を実施	 被災者の見守り等の実施			進捗に応じて、後期計画で検討	保健福祉課
2-2 地域コミュニティの再生								
2	仮設団地でのコミュニティづくりの支援	みんなの家を活用した交流の機会や場づくりの支援	・R4年度は新型コロナ感染症拡大により、仮設住宅等コミュニティ形成支援事業の申請実績はなし ・多目的広場仮設団地(17世帯)を集約 ・入居状況に応じ更なる集約を検討	 コミュニティ形成支援事業の活用・仮設団地集約の検討			進捗に応じて、後期計画で検討	総務課
3	仮設コミュニティ拠点の復旧	公民館・集会所の復旧支援	・各班の復旧に向けた意向調査の実施 ・日本財団「みんなの家」事業を活用してコミュニティ施設を再建	 コミュニティ施設の復旧・整備			進捗に応じて、後期計画で検討	教育委員会
2-3 地域文化の復活								
4	神社等の集落共有施設の復旧、文化財の修復支援	神社等集落共有施設の復旧、文化財の修復支援	・各班の復旧に向けた意向調査の実施 ・未指定文化財補助制度の創設 ・復旧工事の実施				進捗に応じて、後期計画で検討	教育委員会
5	地域文化の復活	まつりや行事、郷土芸能等の復活	・郷土芸能等の披露の場を検討 ・R4年度に「くまむら復興祭」を開催 ・R5年度以降も披露の場として祭りを開催予定	 「ふれあい祭り」等の再開				復興推進課・教育委員会
2-4 保健・福祉・医療の充実								
6	保健・福祉・医療の拠点整備	医療・福祉施設の村内での再建支援	・神瀬診療所の再開については、まちづくりを踏まえ検討 ・千寿園はR6年度中の再開を予定	 医療・福祉施設の再建				保健福祉課
		保健・福祉・医療等の連携した保健センターの整備	・公共施設の再建や未利用施設の活用を含め検討	 保健センターの整備検討				保健福祉課

令和4年度 復興計画進捗管理表





主要施策		施策概要	進捗状況	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度以降	R5担当課	
2-5 脱炭素社会に向けた取組強化									
7	公共施設や住宅の省エネの推進	公共施設や住宅の省エネ化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・R3年度：再エネ導入戦略を策定 ・R4年度：脱炭素先行地域に認定 ・EVスクールバスの活用 ・環境教育の推進に向け森林組合、球磨村森電力と協議開始 		省エネの推進			復興推進課	
8	再生可能エネルギーの地産地消の推進	球磨村の資源を活用した再生可能エネルギー事業の推進		戦略策定	再生エネの地産地消				
9	住民総参加型の環境保全・環境教育の推進	村民の様々な活動の支援、環境教育の推進			環境教育の推進				
3. 「にぎわい」 球磨川と共生する村の自然を活かした観光むらづくり									
3-1 村の観光資源をフル活用した誘客力の向上									
1	球磨川や棚田等、村の資源を活用した体験型観光の創出	球磨川や棚田、森林等村の資源を活用・組み合わせた体験型観光の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・くま森林サービス産業創出協議会を設立 ・森林サウナの事業化に向けた検討と計画立案 		体験型観光の創出			復興推進課・産業振興課	
2	球磨村の新たな魅力の情報発信の強化	各種媒体を活用した魅力の情報発信の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・観光HPをR4年4月よりリニューアル ・「湯灯り」等をSNS等で発信 ・鹿児島空港や熊本県庁でのPRを実施 		HP等による情報発信の強化			復興推進課	
3-2 村の顔となる観光産業の再生									
3	観光施設や一勝地駅周辺施設の早期復旧支援	球泉洞や一勝地温泉かわせみ等の観光施設の早期再開支援、一勝地駅周辺施設の再開支援	<ul style="list-style-type: none"> ・球泉洞については、R4年4月から営業再開 ・村内のラフティング協会加入団体では、R4年度から運行再開 ・一勝地温泉かわせみは、R5年7月にリニューアルオープン予定 ・球泉洞、森林館を拠点とした観光コンテンツの開発に向けた検討 	<ul style="list-style-type: none"> 球泉洞の再開 ラフティングの再開 	<ul style="list-style-type: none"> R4年4月から再開 R4年度から再開予定 	HP等による情報発信の強化	進捗に応じて、後期計画で検討	復興推進課・産業振興課	
4	球磨川下りやラフティング等の再開支援	球磨川下りやラフティング等の早期再開				一勝地温泉かわせみ リニューアルオープン予定			
3-3 球磨川や森林空間を活用したサービス産業の創出									
5	球磨川や地域資源を生かしたサービス産業の創出	関係団体との協働体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・地域特性に応じた観光産業コンテンツを試行 ・企業との連携を狙ったモニターツアーを実施予定 		体験型観光の創出			復興推進課・産業振興課	
4. 「なりわい」 山の暮らしと農林業・商工業の生業（なりわい）再生									
4-1 力強い産業基盤の再生									
1	災害に強い産業基盤の整備	林道、森林作業道の復旧	<ul style="list-style-type: none"> ・詳細測量を行い迂回路等を検討 ・査定件数に対し進捗率63% 		災害復旧工事の実施			<ul style="list-style-type: none"> 工事進捗に応じて対応 	産業振興課・建設課
			治山・砂防施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・災害関連緊急砂防事業3ヶ所着手 ・災害関連緊急治山事業21ヶ所 ・災害関連緊急激特事業16ヶ所 ・砂防激基災害対策特別緊急事業8ヶ所 		土石流・山林崩壊対策			建設課
2	被災した営農環境の再生	被災した農道、農地、農業用施設の早期復旧	<ul style="list-style-type: none"> ・査定件数に対し進捗率28% 		災害復旧工事の実施			<ul style="list-style-type: none"> 工事進捗に応じて対応 	建設課
4-2 農林業の再生と競争力強化									
3	被災した農業者への再開支援	被災した農業機械等の復旧、営農再開への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金を活用した営農再開支援については、R3年度で終了 ・営農再開に向けアンケートを計画 		営農再開支援			<ul style="list-style-type: none"> 進捗に応じて、後期計画で検討 	産業振興課
			被災した製材所等の復旧への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・木材加工流通施設等については復旧済み 		製材所等の復旧支援			<ul style="list-style-type: none"> 進捗に応じて、後期計画で検討

令和4年度 復興計画進捗管理表

(凡)  ... 現時点のスケジュール
 (例)  ... 復興計画記載のスケジュール

主要施策		施策概要	進捗状況	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度以降	R5担当課	
4	稼げる農業の実現	球磨村産の農産物等を活用した加工品の開発、高付加価値作物への転換	・水温熟成・水温貯蔵によるブランド化の推進 ・BLOF理論に基づく農法の技術習得・技術指導の促進	 稼げる農業の実現					産業振興課
5	農林業のスマート化への支援	ICTを活用したスマート農林業の導入	・スマート農林業の実現に向けた検討、デモ等の実施	 スマート農林業の検討					産業振興課
6	村の資源を活用した雇用の創出	木質バイオマスの展開等新たな事業による雇用の創出	・「2-5：脱炭素社会に向けた取組強化」と連携	 戦略策定		 新たな雇用の創出			復興推進課
		直売所等地域の活性化や地域のニーズに対応した事業の創出支援	・地域の農作物を集荷・販売する軒下支援事業を実施 ・ECサイトの構築によりインターネット販売を開始。更なる拡充を図る	 軒下支援事業					産業振興課
4-3 商工業の再生と振興									
7	商工業の再生支援	商工業の事業再建支援	・なりわい再生支援制度補助金の再建支援を実施	 なりわい再生支援制度等の活用支援					進捗に応じて、後期計画で検討 復興推進課
8	仮設店舗による商店の早期開設支援	仮設店舗による商店の早期再開支援	・R3年8月に運動公園仮設商店オープン	 仮設商店で再開					復興推進課
			・R3年12月に一勝地仮設商店オープン	 仮設商店で再開					
9	金融機関の早期再開支援	郵便局、JAの早期再開支援	・渡郵便局は、運動公園仮設店舗で再開 ・神瀬郵便局については、神瀬のまちづくりと併せて検討	 金融機関の再開					進捗に応じて、後期計画で検討 復興推進課
5. 「そなえ」 災害に強いまちづくりに向けた復旧と備え									
5-1 道路、橋梁等インフラの早期復旧									
1	幹線道路の早期復旧と強靱化	国道219号や橋梁の早期復旧と強靱化	・順次、災害復旧工事の実施（国） ・沖鶴橋、松本橋、大瀬橋についてはR4.10着工	 災害復旧工事の実施					工事進捗に応じて対応 建設課
2	集落間を結ぶ生活道路の早期復旧	集落間を結ぶ生活道路の早期復旧	・順次、災害復旧工事の実施（県・村） ・村道災58件中57件の工事契約済み	 災害復旧工事の実施					工事進捗に応じて対応 建設課
3	命を守る道路ネットワークの確保	災害に強い道路ネットワークの確保	・県道人吉水俣線については、沖鶴橋の復旧工事と併せて整備予定 ・大槻地区から山江村方面への林道整備を計画中	 道路ネットワークの確保					建設課
5-2 河川の復旧と新たな治水対策									
4	球磨川流域治水の推進	球磨川流域治水と連携した復興まちづくりの推進	・遊水地（渡）は、用地協議開始（R4年度～5年度）	 遊水地					復興推進課・建設課
			・引堤（渡）は、用地協議開始（R4年度～5年度）	 引堤					
			・宅地かさ上げ（三ヶ浦～神瀬）は、地域協議が整い次第、用地調査を実施 ・引き続き、説明会を開催	 輪中堤・宅地かさ上げ					
5	球磨川支流の河川改修	護岸の復旧、堆積した土砂の早期撤去	・順次、災害復旧工事の実施（国・県・村）	 災害復旧工事の実施					工事進捗に応じて対応 建設課
5-3 山地災害の復旧									
6	砂防・治山施設の整備	砂防施設、治山施設の整備	・順次、災害復旧工事の実施（4-1再掲）	 土石流・山林崩壊対策					建設課
5-4 避難対策の強化									

令和4年度 復興計画進捗管理表

(凡)  ... 現時点のスケジュール
 (例)  ... 復興計画記載のスケジュール

主要施策		施策概要	進捗状況	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度以降	R5担当課
7	安全な避難場所・避難所・避難ルートの見直し	ハザードマップの見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・R3年3月に「球磨村総合防災マップ」を全戸配布済み ・防災教育に活用できる防災マップ拡大版を集落ごとに随時作成 	R2年度に見直し済み				総務課
		身近で安全な避難場所、避難ルートの見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・防災マップで新たに避難場所等を指定 ・被災施設の復旧と併せて見直しを検討 ・山口居住エリア（塚ノ丸）と総合運動公園を結ぶ避難路を整備（R5年度目標） ・神瀬地区で避難路を整備 ・地区と避難所を結ぶ道路の幅等を検討 		避難場所・避難ルートの見直し	進捗に応じて、後期計画で検討	総務課	
		浸水深や避難所等の標識設置	<ul style="list-style-type: none"> ・R2年7月豪雨災害の被災水位を示す、リアルハザードマップを設置 ・現在5ヶ所設置 		リアルハザードマップの設置	進捗に応じて、後期計画で検討	総務課	
8	防災無線やSNS等を活用した情報伝達手段の強化	防災無線、戸別受信機、SNS等様々な手段の活用による情報伝達手段の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・R3年度中にデジタル無線整備工事が完了 ・R4年度より村内一斉デジタル運用の開始 		情報伝達手段の強化		進捗に応じて、後期計画で検討	総務課
		通信施設の安全性の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・R3年度中に光ケーブルの災害復旧工事が完了 ・通信設備の安全性確保について検討 		光ケーブルの復旧・通信施設の安全性確保		進捗に応じて、後期計画で検討	総務課
9	防災拠点の確保・整備	防災拠点の確保・整備と機能強化	<ul style="list-style-type: none"> ・復興まちづくり計画を策定 ・神瀬地域の防災拠点について、R3年度より測量業務実施（R5年度中の避難地整備目標） ・一時的な避難場所の確保（一勝地）や、避難所の機能強化（三ヶ浦、高沢）を検討 		神瀬防災拠点の整備		R5年度整備目標	総務課・復興推進課
5-5 自主防災体制の強化								
10	地域再生に合わせた自主防災活動の促進	自主防災組織の村内全域での展開と活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織の設立支援を実施（現在17の自主防災組織が設立） ・随時「初動避難キット」や備蓄品を配備 		自主防災組織の設立支援			総務課
		消防団詰所の復旧支援、装備の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・被災した積載車や流失した備品等の補充を実施 ・消防ポンプ積載車の更新 ・まちづくりに合わせて詰所の復旧を計画 		消防団詰所の復旧・装備の充実		進捗に応じて、後期計画で検討	総務課
		高齢者や障害者等避難行動要支援者の個別計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・個別計画は策定済み ・個別計画を基に、要支援者の避難行動及び防災体制に務める 		避難行動要支援者の個別計画策定・推進		進捗に応じて、後期計画で検討	保健福祉課
		要配慮者利用施設の避難確保計画の見直し・作成支援	<ul style="list-style-type: none"> ・要配慮者利用施設において、各施設ごとに避難確保計画を作成済み ・定期的に見直しを実施 		避難確保計画の策定・見直し			保健福祉課
		防災教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区、団体への防災講話の開催 ・「全村民が非難について考える日」等を引き続き実施 ・R4年度より防災ブロック会議を再開 ・R4.12に「防災教育の日」と題し、避難所の運営等、体験型防災学習を実施 		防災教育の推進			総務課
11	家屋や農作物等に対する保険等への加入促進	保険等の加入に関する普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・R3年度に水災補償加入促進補助金制度を創設（R5、1時点 38件申請） ・引き続き制度周知を図る 		水災補償加入促進補助金制度		進捗に応じて、後期計画で検討	総務課